

令和 4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	農業活性化緊急対策事業	会計名称	一般会計		担当課	農業振興課	
		予算科目	6 款 1 項 3 目	事業番号	2452	所属長名	池内伸至
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	新英二	
法令根拠等	伊予市農業活性化緊急対策事業実施要領、補助金交付要綱				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 魅力ある農業の振興					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	魅力ある農業の振興のための諸施策						
事業の対象	JAえひめ中央 (各事業実施農業者)			事業の目的	本市の農業活性化に貢献するため、特産果樹優良品種の導入や生産技術向上による産地化の推進、安全な農産物の生産振興を図るための土づくり等について対策を講じることを目的とする。		
事業の内容 (整備内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特産果樹優良品種導入事業 (苗木の購入費補助)</li> <li>・特産果樹高品質生産体制整備事業 (高齢農家栗剪定作業の受託補助)</li> <li>・土づくり体制整備事業 (パーク堆肥の購入補助)</li> </ul>			昨年度の課題に対する具体的な改善策	本取組を継続することにより、産地の強化を図る。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	4,060	4,325	0	0	0	3,746	特産果樹苗木植栽面積	㎡	235230	209120	0	207110
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	高齢農家栗剪定園地面積	㎡	380700	296009	0	289009
	県支出金	0	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0	0						
一般財源	4,060	4,325	0	0	0	3,746	パーク堆肥投入面積	㎡	216100	317200	0	303400
職員の人工(にんく)数	0.15	0.16				0.16	計	0	832030	822329	0	799519
1人当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	5,236	5,572				4,993						
主な実施主体	JAえひめ中央		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		補助金							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					4,325	4,325	4,325	4,325	4,325	21,625		
成果指標	指標	当該年度苗木植栽・栗剪定・パーク堆肥投入の実施面積/当該年度実施計画面積×100			単位	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標 毎年度		
					%	目標	100以上	100以上	100以上	100以上		
	指標設定の考え方	実施計画面積に対する実施面積を測定することで、優良品種の導入や生産体制の整備等についての効果を測る。			⇒	実績	99.8	97.2				
指標で表せない効果	苗木の改植・新植による園地の若返り、高齢農家支援による耕作放棄地の発生防止、堆肥の投入による土壌改良等、産地の維持・活性化に大きく貢献するものである。											



施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 【行政評価委員会委員選定事業】	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	<p>答申の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JAえひめ中央に全てを任せている事業であり、市の工夫はどこにあるのか。事務事業評価シートから読み取れない。</li> <li>・事業名に緊急とあるため、今すぐに対応が必要なものかと思った。継続実施の事業であるため、改称してもよいだろう。</li> <li>・設定された指標を見て何が分かるのだろうか。本事業が伊予市の農業にどれほど貢献しているか測ることができない。</li> <li>・補助金の成果や効果について、受給した農家から意見をもらうのもよい。次につながるヒントになると思う。</li> <li>・苗木1本当たりの補助金額や補助率の見直し等は考える余地があるだろう。今後の課題として視野に入れてもらいたい。</li> <li>・全体的に焼け石に水という感じである。高齢農家が増えている現状で、他に力を入れるべきものがあるように思う。</li> </ul>
------------	------	--

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄 成果指標・活動指標を再考し、事業の目的や内容が伝わりやすいものとする。
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	